

岩手大学農学部教員公募

公募要領

1. 対象者

(1) 所属・職名：応用生物化学課程 准教授 1名

(2) 専門分野：応用生物化学

生体内の化学物質の連携, 調和, 代謝のメカニズムを解明し, その成果を社会に還元するための教育研究を行える人材。特に, 酵素化学や分子生物学的手法を用いて動物の代謝・情報伝達等に関連する生化学分野の教育研究を行える人が望ましい。

(3) 担当授業科目：機器分析化学, 酵素化学, 生化学実験, 卒業研究,
全学共通教育科目, 又は, 専門基礎科目(以上学部科目),
生化学特論, 酵素化学特論, 応用生物化学特別研究(大学院修士課程科目)

(4) 資格条件:

- ア. 博士(または Ph.D.) の学位を有し, 上記の専門分野において優れた業績を有する者
- イ. 上記の専門分野の教育研究に関する十分な能力と意欲を有し, 課程, 及び, 学部の運営に積極的に取り組める者
- ウ. 機器分析等を用いた生体分子の化学分析や構造解析に十分な経験がある者
- エ. 研究成果の社会還元や企業への技術移転に積極的に取り組める者

(5) 任用予定: 平成24年4月1日以降のできるだけ早い時期

2. 提出書類

(1) 履歴書(写真添付): 1通

(2) 研究業績一覧: 下記の分類に従って, A4判横書きに年代順に記載する。

- A. 著書・訳書—著者等(編, 単著, 共著, 分担), 発行年, 書名(分担項目), 出版社, 通頁
- B. 学位論文—著者(発行年), 題目, 大学名
- C. 総説・論説—著者(単著, 共著, 分担), 発行年, 題目, 誌名, 巻(号), 通頁
- D. 原著論文—全著者, 年, 題目, 誌名, 巻(号), 通頁

(a) 学術雑誌, (b) 紀要, (c) プロシーディングスに分けて記載する。

著者名にアンダーラインを付し, コレスポンディングオーサーあるいは筆頭著者とイコールコントリビューションの場合は二重のアンダーラインを付ける。但し, 論文にその記載が有る場合に限る。

- E. その他(報告書・事業報告書など)
- F. 特許・設計など
- G. 国際学会発表(最近5ヶ年)
- H. 国内発表(最近5ヶ年)

注—1) マージンは左右上下約3cmに設定し, 1行35—40字で40行(日本文の場合, フォントサイズは10.5-12pt程度)にして下さい。

注—2) 例えば, 総説・論説が無い場合は, C. 原著論文のように繰り返して下さい。

(3) 主要論文の別刷り: 5編以内

(4) 現在までの教育研究内容の概要: A4用紙2枚程度

(5) 着任後の教育研究に対する抱負: A4用紙2枚程度

(6) 特筆すべき教育・研究業績(受賞や特許など), 競争的資金獲得状況, 社会活動や学会活動など

(7) 本人について問い合わせができる研究者の氏名と連絡先: 2名

3. 応募期日：平成24年1月6日（金）まで。（当方から連絡する場合の宛先、電話番号及びメールアドレスを明記のこと）

4. 選考方法：一次：書類選考，二次：プレゼンテーションおよび面接（但し，旅費等の経費は自己負担とする。）

5. 提出方法：上記の提出書類（1）～（7）をPDFファイルに変換し，下記のメールアドレスにお送り下さい。

6. 書類送り先：岩手大学農学部応用生物化学課程 河合成直（e-mail: skawai@iwate-u.ac.jp）宛，尚，メールのタイトルは「教員応募書類（応用生物化学）」と記載して下さい。

[付記]

- ・業績及び資格に係わる評価が同等である場合には，男女共同参画社会基本法の趣旨に則り，女性を優先的に採用する。

- ・応用生物化学課程の状況（平成23年11月21日現在） 現員：教授6名，准教授4名，助教1名。